




業務内容

仙台湾南部海岸は宮城県仙台市から福島県境までの3市2町にまたがる延長約60kmの海岸で、背後地は商業、工業などの産業の集積も著しく、東北地方の中核拠点となっています。平成12年度から海岸侵食の著しい岩沼市の岩沼海岸、山元町の山元海岸を国土交通省直轄区間として海岸保全施設の整備を進めてきました。

平成23年3月11日の地震による津波が、仙台湾南部海岸の全ての区間の海岸堤防を越流し、押し寄せる波や引き波により、堤防決壊や消波ブロックの飛散、背後地盤の洗掘など甚大な被害を受けました。仙台河川国道事務所では、このような未曾有の災害で被災した海岸堤防などの海岸保全施設の復旧を行いました。

沿革

昭和	33年度 (1958年)	● 海岸保全区域の指定を受ける	 <p>仙台海岸出張所開所式 (H15.5.29)</p>
	62年度 (1987年)	● 直轄調査開始	
平成	12年 (2000年)	● 直轄編入・仙台湾南部海岸を宮城県から国に引継ぎ	 <p>祝 仙台海岸出張所庁舎 落成 仙台海岸出張所庁舎落成式 (H20.3.23)</p>
	13年度~ (2001年)	● 「仙台湾沿岸海岸保全基本計画」の策定開始	
	15年 4月 (2003年)	● 「仙台海岸出張所」の新設	
	5月	● 仙台海岸出張所 開所	
令和	20年 3月 (2008年)	● 仙台海岸出張所 新庁舎落成	 <p>仙台南部流域治水出張所 庁舎</p>
	5年 4月 (2023年)	● 仙台南部流域治水出張所 開所	

事業情報

震災復旧事業





震災直後の名取海岸付近



復旧中の名取海岸堤防



完成後の名取海岸堤防

構造上の工夫

- 空気抜き孔を設けて津波がのり超えた時、ブロックの浮き上がりを防ぐ。
- かみ合わせ構造による陸側のコンクリートブロック補強。
- 弱点となる堤防足元の強化。

▽2011.3.11 東日本大震災の水位 T.P 12.9m
T.P 7.2m

堤防盛土

陸側 海側

- 堤防が破壊、倒壊するまでの時間を少しでも長くし避難時間を確保します。
- 堤防が全壊（完全に流出した状態）に至る危険性を低減させます。